

1. 測定条件

市販毛髪の組織切片を作製し、iMLayerによるマトリックス（イオン化促進物質）蒸着を行い、マスイメージング測定を行った。

2. 測定結果

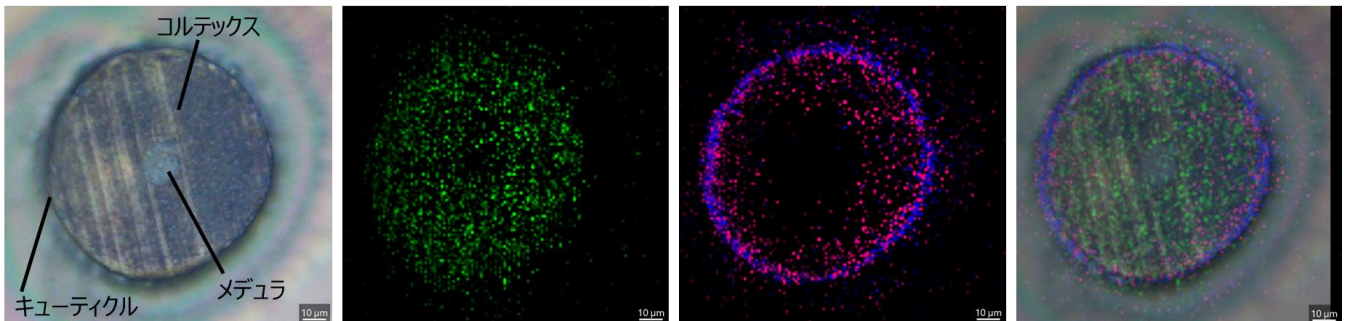
光学観察像

分子イオンA

分子イオンB

分子イオンC

光学観察像+質量像
重ね合わせ



3. 測定結果から得られる情報

マスイメージング測定では、サンプルに対しレーザー照射を行い分子をイオン化させることで「どの場所に、どれだけ目的の分子イオンが存在するのか」を測定することができる。本事例においては毛髪中の分子イオン（A,B,C）をそれぞれカラーマッピング表示した。重ね合わせ画像から、分子イオンAはコルテックス部分、分子イオンBはキューティクル層、分子イオンCはその中間部分において検出がみられ、それぞれ毛髪内での分布特徴が異なることが確認できる。

4. 試験料

イメージング質量顕微鏡（島津製作所 iMScope QT）による

組織切片作製 [1試料につき]

中小企業： 7,890円

一般企業： 15,780円

成分のイオン化能測定 [1測定につき]

中小企業： 20,210円

一般企業： 40,420円

質量イメージング [1試料につき]

中小企業： 38,160円

一般企業： 76,330円

※あくまで参考価格です。試験内容によって料金は変わりますことご了承下さい。

ご不明な点等ありましたらお問い合わせください。